

新パソコンへのインターネット出願ソフトインストールなど準備が完了している状態を前提としています。
設定ができていない場合は、先に「(1)インターネット出願ソフトの設定のみ(新パソコン用)」を参照してください。
インターネット出願ソフトは、最新バージョンをインストールしてください。

※データを移動するために、USBメモリや外付けディスクなどの移動用ディスクをご用意ください。

1. 元パソコンから移動するデータをコピーする

(1) デスクトップの「インターネット出願」をダブルクリック

→「本人認証」画面の  クリック

→[ユーティリティ]をクリック

→「一括データ移行」を選択して[OK]をクリック

(2) [データをUSBなどにコピーする]をクリック

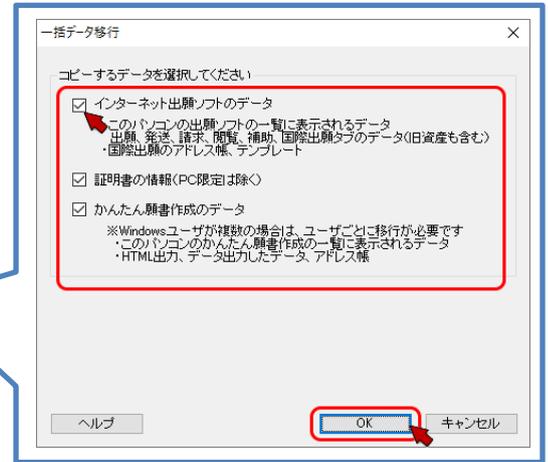
(3) コピー(移行)するデータを選択して[OK]をクリック

※新パソコンでオンライン手続をする場合は、

「証明書の情報」も選択してください。

※移行可能なデータは以下を参照してください。

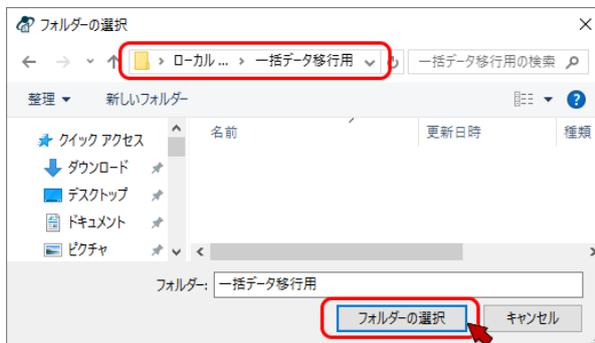
→「[一括データ移行 ヘルプ](#)」



(4) 表示されるデータの合計サイズとコピー先の空き容量を確認し、[OK]をクリック

※空き容量が不足する場合は[キャンセル]して、選択しなおすか空き容量を増やしてください。

(5) 保存先の選択画面で、データ移動用 USB メモリなどを選択して[フォルダーの選択]をクリック



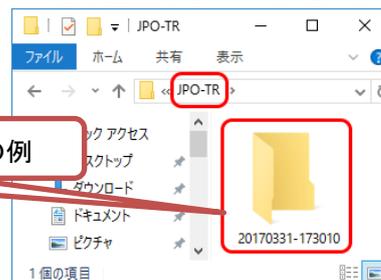
(6) 開始メッセージで[OK]をクリック

(7) 完了メッセージで[はい]をクリックし、ログを確認してください。

(8) 保存先に、「JPO-TR」フォルダーが作成されます。

この中にコピー日時のフォルダーが作成され、中にデータが保存されます。

注意:「JPO-TR」も含め、その配下のフォルダー名やファイル名は変更しないでください。

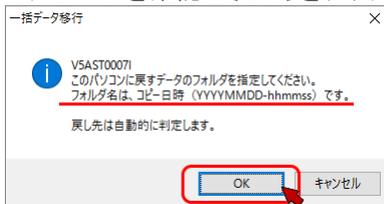


※ PC 限定タイプ証明書ストアは、別のパソコンで使用できないため、コピー対象外です。

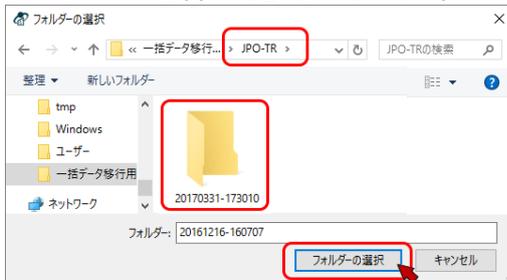
※ 証明書ストアを USB メモリなどに入れている場合、その USB メモリなどを未接続で本操作をするとコピーエラーになりますが、コピー可能な他の証明書ストアはコピー(移行)します。

2. 移動したデータを新パソコンに反映する

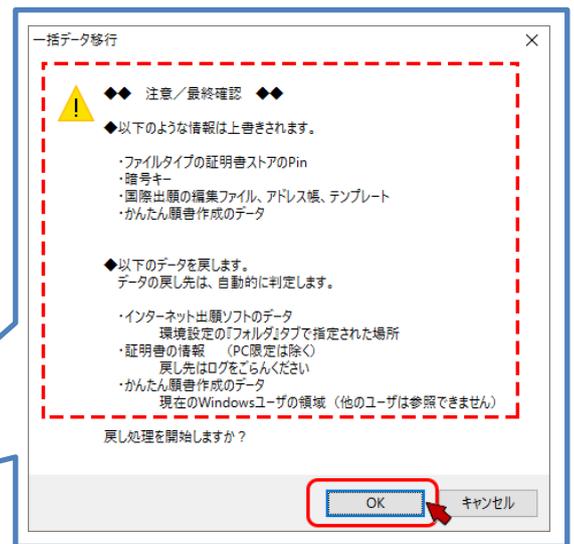
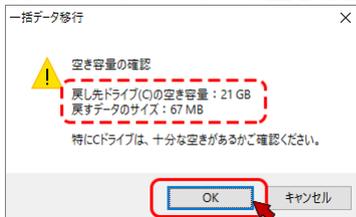
- (1) 証明書ストアモードで、USB メモリなどに証明書ストアを入れている場合は接続します。
識別番号毎に USB メモリが異なる場合は、本操作時に接続している USB メモリの情報のみコピーします。
- (2) デスクトップの「インターネット出願」をダブルクリック
→「本人認証」画面の  クリック→[ユーティリティ]をクリック→「一括データ移行」を選択して[OK]をクリック
- (3) [データをパソコンに戻す]をクリック
- (4) メッセージを確認し[OK]をクリック



- (5) 元パソコンから持ってきた「コピー日時のフォルダー」を選択して、[フォルダーの選択]をクリック



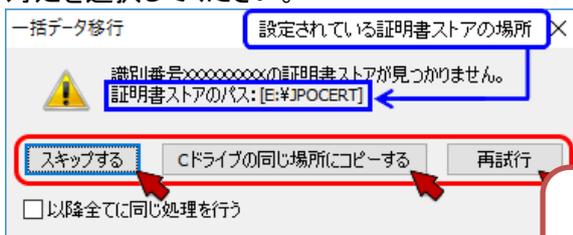
- (6) 戻すデータのサイズと空き容量を確認して[OK]をクリック



- (7) 「注意／最終確認」を確認し[OK]をクリック

- (8) 以下は、場合によって表示されます。

戻し先パソコンに同じ識別番号が登録されていますが、設定されている「証明書ストアの場所」が存在しません。対処を選択してください。



[スキップ] : この識別番号のこの証明書ストアは戻さない
[Cドライブの同じ場所にコピーする] : Cドライブの同じ場所に戻す
[再試行] : 「証明書ストアのパス」を参照可能にしてからクリック

- (9) 完了メッセージで[はい]をクリックしてログを確認してください。

新パソコンへのデータ移行は完了です。インターネット出願を起動してデータが見えるか、確認してください。